

秋の遠足…中止になってしまったけど…

11月11日(金)は秋の遠足の予定でしたが、新型コロナウイルス感染防止のためにバスでのお出かけは中止に。その代わりに、各クラスに分かれて、校外の公園に徒歩で出かけたり、校内で遊んだり、お弁当を教室の外で食べたりしました。天候に恵まれ、少し汗ばむような気候の中、みんな秋を感じながら遊んだり食べたりすることができました。

幼稚部は午前中校内の築山(芝の山)で遊びました。芝が苦手だったけど芝の上に乗ってみるとふかふかしていて、腹ばいで下りることができた子、芝は苦手だけど、そりあそびは好きで何回もそりに乗って山を滑った子、山の中に通っているトンネルの向こうから聞こえる先生の声に“先生はどこ??”とキョロキョロ探す子、みんなそれぞれの遊びを楽しむことができていました。築山あそびの後は、お母さんの作ってくれたお弁当を、幼稚部教室の外の園庭で食べました。



中学部 職業体験実習(紀伊風土記の丘)

11月22日(火)・24日(木)の2日間、中学部1・3年生が県立紀伊風土記の丘で職場体験を行いました。冬が間近に迫り、風土記の丘の園内の木々の下にはたくさんの落ち葉が落ちていました。生徒たちは一生懸命、竹箒やちりとりを使って葉っぱを集めたり、手で集めたりしましたが、掃いても掃いても落ちてくる落ち葉に仕事の大変さを感じました。

落ち葉と石が混じらないよう、手の感触で確かめ分別しました。園内がきれいに保たれているのは、職員の方が毎日掃除をしてくれているおかげなんだな、仕事ってほんとうに大変だな、という気づきがありました。



寄宿舎中高ブロック 校外活動

11月23日(水・祝)に寄宿舎中高ブロック校外活動がありました。雨模様が予想されていましたが、幸いにも天気が回復し、中高ブロックの舎生は校外活動へ、和歌山バス、JR 阪和線を乗り継いで全員で和歌山駅まで向かいました。

今回の校外活動は、「自立した活動」をテーマに、バスや電車の時刻を自分で調べ、自分が行きたい場所や昼食のお店選び、買い物等の活動を計画しました。事前学習や余暇時間を利用し

て、計画した甲斐もあり、5名の舎生が指導員と一緒にそれぞれ目的地へ行きました。大型スーパーで買い物をしたり、商業施設でマフラー作りを体験したり、電車に乗ってトレインウォッチングをしたりと、それぞれが楽しい時間を過ごしました。活動計画通りに行動するだけではなく、活動する中で予定を変更したりすることも、社会に出てからは必ず必要な力なので、今回の校外活動を通して貴重な体験となったことだと思います。